



# 白と黒

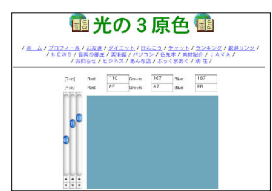
色は印刷などの場合は **C** (シアン) **M** (マゼンダ) **Y** (イエロー) の3原色と**K** (ブラック) として扱われ、パソコンの画面上やビデオカメラなどの場合は **R** (レッド) **G** (グリーン) **B** (ブルー) で扱われます。

印刷などの場合はこのCMYKで色処理が行われ、CMYの全ての色を足すと黒色になり、ビデオカメラなどは色を光として扱い、RGBの全ての色光を足すと白色になります。

広告・チラシなどの入稿の際、入稿者と印刷業者の色のズレを補完し、色基準となるのはCMYKそれぞれの%テージです。光として色を扱うビデオカメラの場合の基準は白色です。

<http://www2.ocn.ne.jp/~hidekatu/kojin/color/colapr.htm>

横のスライダーを動かすと光を混ぜ合わず体験ができるサイト。  
 全ての色光を混ぜると白色光になる。



ビデオカメラではこの白色を基準として、人の肌の色や髪の色など全ての色が決まります。

晴れた日、雨の日、蛍光灯の下、舞台ホールのオレンジの光、撮影の状況はバラバラです。それぞれの条件下でも、たいていのビデオカメラにはこの白を調整する機能が備わっています。

正しく白を設定することで業務用カメラでなくとも、今までよりも十分鮮明に満足いく記録ができます。

せっかく撮影したのにライトが赤かったので画面が赤くなって見にくい！  
 異様に青みがかった画になってしまって冷たい感じがする！といった経験はありませんか。

東京事務所の貸し出しビデオカメラにもホワイトバランス設定があるので、是非次の機会に白の設定を試してみてください。

連絡先

**NATSUME STUDIO WORKS**  
 株式会社ナツメスタジオワークス  
 〒103-0001  
 東京都中央区小伝馬町日本橋6-14万文堂ビル3B  
 TEL/FAX **03-6326-2023**

